

2013年春季全国代議員会(5/18)報告「速報」

5月18日(土)3号館521教室にて、出席者207名、議長への議決権一任141名、計348名の参加者を得て、2013年度春季全国代議員会が開催されました。

2012年度の事業報告を含む和泉ソフィア会会長の開会の挨拶に始まり、高祖上智学院理事長、滝澤上智大学学長にご挨拶をいただいた後、以下の審議事項について担当役員から説明がありましたが、いずれの議案も滞りなく満場一致で採決されました。

1. 次期ソフィアンズクラブ建設に伴う募金について
 新ソフィアンズクラブ建設(2015年度末竣工予定)の建設費相当の寄付1億円(ソフィア会積立金からの取り崩し)
 および新ソフィアンズクラブの年間収入の売上金額相当を賃料の一部見合で寄付
2. 東日本大震災の被災学生への追加支援金について
 2012年度において、節約を心がけた予算執行による収支残(収入-支出)320万円を、継続的な支援が期待されている被災学生就学継続支援募金に充当する
3. 2012年度事業報告並びに決算報告案及び検査報告と2013年度事業計画並びに予算案について

2012年度収支決算書・2013年度収支予算書(案)

(決算) 日 2012年4月1日～2012年3月31日

(予算案) 日 2013年4月1日～2014年3月31日

項 目	単位: 円		
	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
【収入の部】			
1 同窓会積立金(終身会費) (注1)	54,800,000	56,276,000	54,800,000
2 入会金収入	900,000	1,120,000	1,100,000
3 維持会費(任意)収入	6,000,000	2,899,665	5,000,000
4 上智学院預け金利息	4,400,000	4,324,023	4,400,000
5 カード手数料収入 (注2)	4,000,000	3,974,398	4,000,000
6 クラブ使用料収入	2,600,000	2,266,100	2,600,000
7 受取利息	20,000	1,387	20,000
8 その他収入(ネットショッピングなど) (注2)	600,000	566,604	600,000
収入計	73,320,000	71,631,179	72,520,000

(注1)同窓会積立金(終身会費)は、学生が納入した時点で、これを分割払で納入したものと見てクラブ会の収入として計上し、同時に上智学院に預けています。

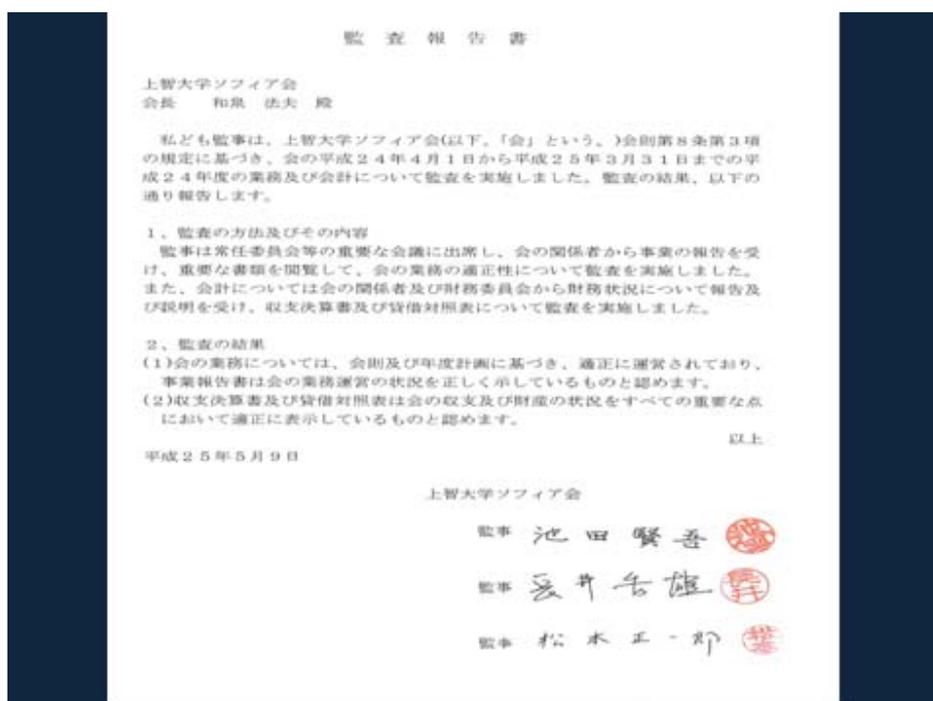
(注2)カード収入-他の種(ネットショッピングなど)の収入は、その集金の趣旨から、全額、課外活動収益、被災学生支援の目的指定の基金に優先して充当します。

単位: 円

項 目	2012年度予算	2012年度実績	2013年度予算案
積立金			
期首積立額	450,605,449	450,605,449	460,653,017
基金積立額	10,000,000	10,047,568	0
当期積立金の取り崩し(注5)			100,000,000
期末積立額	460,605,449	460,653,017	360,653,017

(注5)協議員での承認を前提として、当期積立金取り崩しして新フレンズクラブ建設にかかわる寄付(億円)を計上しています。

9



4. 「ソフィア会会則」条文の一部改定について

6. 第2期代議員の総数(上限枠)とカテゴリー毎の人数並びに新規代議員および補充代議員の承認について

第2期代議員の総数(上限枠)とカテゴリー毎の人数 (2014年5月代議員会終了時から2017年5月の代議員会までの3年間)

1. 代議員の総数(上限枠)

いくつかの私立大学の校友会の代議員(幹事、委員)制度を参照し、また代議員会へのご案内と出欠、代議員の動静をフォローするソフィア会の事務体制を考慮した結果、現在の代議員総数の上限枠を変更する積極的理由が見当たらず、現状では610名を維持するのが適当であると判断いたします。

2. 代議員のカテゴリー毎の人数

2010年秋の全国代議員会に提案してご承認いただいた代議員の構成が分かりにくいこと、および代議員を地域別在住ソフィアンの数や卒業年度、男女、出身学部学科の人数に応じてバランスよく選出することは現実には困難な点が多いことから、現在の一般被選出代議員で積極的に全国代議員会にご参加くださっている方々、および地域・各種ソフィア会でソフィア会が登録している団体が選出する代議員を核とし、残った枠の範囲内で若い世代のソフィアンなどを推薦いたします。

因みに、470名の現代議員を再分類すると以下となります。

・ 一般被推薦代議員	360名
・ 地域・各種ソフィア会代表 (現代議員計)	110名 (470名)
・ 特選	140名
・ 上限枠	610名

3. 現選考委員会の今後の役割

第2期代議員の選出基準を最終的に決定して、その候補者名簿を作成するのは、今秋就任する第2期役員選考委員会の任務になります。ただ、今秋から来春までの半年間にこれらを進めることは容易でないことから、私たちが今秋の任期満了まで次期代議員の選出基準について検討を続けて次期役員選考委員会に参考としてお伝えしたいと思います。

私たちが基本原則と考えているのは、「ソフィア会の最高議決機関であり定足数のある代議員制度においては、出席(委任状を含む)いただける方を代議員として推薦し、任期中の出席が皆無か極めて少なかった方は、推薦対象とはしない」ことです。

なお、審議事項の討議終了後、貴下の事項につき各担当役員より報告がありました。

1. 大学創立100周年記念募金の現況報告(含む東日本大震災の被災学生支援募金)
2. 維持会費納入の状況
3. 大学創立100周年記念ソフィア会事業について
4. 100周年記念祭 ASF(5/26)開催について
5. 組織委員会からの現況報告と全国大会(拡大東京大会)実施について
6. 2013(第18回)ソフィアンズカップ・ゴルフ大会について

全国代議員会閉会後は、2号館5階の学生食堂にて懇親会がもたれ参加者は親睦を深めました。

以上